

新型コロナウイルス関連情報

オミクロン株対応ワクチン

1回目・2回目接種を完了し、前回の接種から3カ月以上が経過した12歳以上の人を対象に、地域のクリニックおよび集団接種会場でおミクロン株対応ワクチンの接種を実施しています。

接種券を持っていない人は、その接種券で予約可能です。接種券を紛失した場合や、前回の接種から3カ月を過ぎても届かない人は、接種券・証明書発行事務センター(午前8時半～午後5時半 ☎753・9455)にご連絡ください。

各会場で使用するワクチンの種類や、接種予約・空き状況などについては、市ホームページ(「福岡市 オミクロン株対応ワクチン」で検索)で確認するか、市新型コロナウイルス接種コールセンター(午前8時半～午後

5時半 ☎260・8405 ☎260・8406)へ。

11月30日(水)まで各公民館で予約のサポートを行っています。詳細は公民館だよりで確認するか、公民館予約サポート案内(午前8時半～午後5時半 ☎402・2483)にお問い合わせください。

●訪問接種について

接種会場への移動が困難で、主治医の訪問による接種を受けられない人を対象に、自宅に医師と看護師を派遣して接種を実施しています(申込期限は11月30日)。申し込み方法などは市ホームページ(「福岡市 訪問接種」で検索)で確認するか、上記コールセンターへ。

乳幼児の接種について

生後6カ月～4歳の子どもへの接種が始まりました。乳幼児

用ファイザーワクチンを使用し、3回接種します。1回目完了から3週間後に2回目、2回目完了から8週間後に3回目の接種を行います。

詳細は市ホームページ(「福岡市 乳幼児コロナワクチン」で検索)で確認するか、市乳幼児接種専用ダイヤル(☎510・9361)へ。

インフルエンザ予防接種もお早めに

今冬は、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されます。インフルエンザワクチンは、効果が出るまでに2週間程度かかるため、早めの接種をお願いします。

市に住民登録をしている65歳以上の人は、来年1月31日(火)まで1500円で接種できます。また、新型コロナウイルスと同時接種することも可能です。問い合わせは、各区健康・感染症対策係(15面参照)へ。

原油価格・物価高騰に伴う支援

電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金

確認書の送付・申請受け付け開始

住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり5万円を支給する価格高騰緊急支援給付金の確認書の送付、および申請の受け付けを開始しました。

本給付金は、令和3年度または4年度に住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(1世帯当たり10万円)の給付を受けた世帯についても、要件を満たす場合は支給されます。

●対象となる人

基準日の令和4年9月30日に住民基本台帳に記載されている人で、次のいずれかに当てはまる世帯の世帯主

中小企業等への燃料費 および光熱費を支援

申請を受け付けています

燃料費等高騰の影響を受けた市内の中小企業等(個人事業主を含む)を対象に、今年4月～9月の燃料費および光熱費(事業用)の一部を支援します。

決められた計算式に基づいて算出した、価格高騰による影響額の合計が10万円以上の場合に、影響額の2分の1を助成します(上限20万円)。※申請受け

る世帯の世帯主

▽住民税非課税世帯Ⅱ世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税の世帯

▽家計急変世帯Ⅱ令和4年1月から12月までの家計が予想せず急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯

※いずれも令和4年度の住民税が課されている他の親族等に世帯全員が扶養を受けている場合は、支給対象になりません。

●手続き期間

来年1月31日まで(消印有効)

▽住民税非課税世帯Ⅱ11月4日から順次発送している確認書に必要な事項を記入して返送してください。※振込口座の変更を

希望する場合は添付書類が必要で、一部申請が必要な場合があります。

▽家計急変世帯Ⅱ申請書と必要書類を同給付金事務処理センターへ郵送してください。申請書は市ホームページ(「福岡市

価格高騰緊急支援給付金」で検索)からダウンロードできます。申請書の郵送を希望する場合は、左記コールセンターにご連絡ください。※申請先は、申請日に住民登録をしている市町村です。

詳細は市ホームページで確認するか市価格高騰緊急支援給付金コールセンター(平日午前9時～午後6時 ☎0120・018・092 ☎050・3819・8041)へ。※電話のかけ間違いにご注意ください。

申請サポート事業をご活用ください

■無料の電話相談・訪問相談

事業者向け支援金等に関する電話相談や、専門家による訪問相談が無料で受けられます。支援制度の概要など、詳しくは下記案内センターにお問い合わせください。

■申請手続きに関する報酬を一部助成

今年7月1日以降に行った、雇用調整助成金等の対象支援金の申請手続きで、社会保険労務士や行政書士にかかった報酬の一部を助成します(最大10万円)。申請は来年1月31日(火)まで。

詳細は市ホームページ(「福岡市 燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援」で検索)に掲載しています。

【事業者向け支援金等案内センター】
☎600-0293(平日午前9時～午後5時)

付けは12月31日まで。

■問い合わせ先/燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援

コールセンター ☎718・1481(午前9時～午後5時) ☎18・1480



福岡のスポーツチームを応援しよう!

11月後半のライジングゼファーフクオカのホームゲームは、28日(月)、29日(火)午後7時 熊本ヴォルターズ戦です。☎照葉積水ハウスアリーナ(東区香椎照葉六丁目)

3年ぶりに福岡市農林水産まつりを開催 11/19(土)

11月19日(土)午前9時～午後1時半に鮮魚市場内(中央区長浜三丁目)で、3年ぶりに「福岡市農林水産まつり」が行われます。 ※入場無料。

市内産の米や新鮮な野菜、精肉・鶏卵・乳製品等の畜産品、魚介類や水産加工品、花などが並びます。

「唐泊恵比須かき」の焼きガキ、サザエのつば焼き、アジフライや揚げかまぼこ等、実演販売のブースも充実。市内産の新鮮な農水産物を使った「ふくおかさん家のお気に入り」商品も販売します。豊かな自然の中で育まれた海の幸・山の幸をお楽しみください。

また、鮮魚市場会館棟2階には、森や山を



唐泊恵比須かき



ダイコンとカブ

テーマにした動画を上映する「森のシアター」や、木製玩具で遊べる子ども向けの「森のプレイルーム」を設けます。

詳細は、市ホームページ(「福岡市農林水産まつり」で検索)でご確認ください。

■問い合わせ先/農林水産局総務課 ☎711-4803 ☎733-5583 ※当日の問い合わせは市場課(☎711-6402)へ。

同時開催 長浜鮮魚市場市民感謝デー

期11月19日(土)午前9時～正午(鮮魚販売は午前11時まで) 所鮮魚市場内(中央区長浜三丁目) 料入場無料

普段は鮮魚店や飲食店など、登録事業者しか出入りできない長浜鮮魚市場を、市民の皆さんに開放します。

新鮮な魚介類や冷凍・干物加工品が直接購入できるほか、仲卸売場棟内では、「本マグロの解体ショー・販売」=写真=や、「お魚さば

き方体験」などの催しも行われます。

詳細は、ホームページ(「長浜鮮魚市場市民感謝デー」で検索)でご確認ください。

■問い合わせ先/福岡魚食普及推進協議会 ☎711-6414 ☎711-6099



自転車に乗れたよ
(東区 6さい)
家族で海の中道をサイクリングしました。

朝から幸せな気分
(城南区 60代)
先日、毎朝登校している小学



笑顔の輪を広げる
皆さんの「ちよっといい話」や「うれしかったこと」などを募集しています。

生にマンションのペランダから思い切って「行ってらっしゃい」と声を掛けましたが、驚いたのか無視されました。翌日、1人が手を振ってくれました。以来、毎朝みんなで「行ってきま〜す」と元気に手を振ってくれます。

住所・氏名・年齢を記入の上、はがきか封書またはメール(☎shiseidayorio ubo@city.fukuoka.lg.jp)で市役所広報課「ハッピーボックス」係(☎810-8620 住所不要)にお寄せください。

写真やイラストなどの投稿もお待ちしております。 ※氏名は掲載しません。

■問い合わせ先/広報課 ☎711-4016 ☎732-1358

11月は「ねんきん月間」

将来に備えた生活設計を

日本に住む20歳以上60歳未満の人は、公的年金への加入が義務付けられています。年金制度や保険料の納付については、ホームページ(20歳到達時の国民年金の手続き)で検索をご覧ください。

●任意加入

老齢基礎年金の満額を受け取るためには、40年間(480カ月)の保険料納付が必要です。60歳以上65歳未満の人で納付期間が40年に満たない場合は、国民年金に任意加入して保険料を納付し、受け取り額を増やすことができます。

●付加保険料の納付

国民年金の毎月の保険料(令和4年度は1万6590円)に、付加保険料(月400円)をプラスして納めると、将来受け取る

年金額を増やすことができます。例えば、付加保険料を10年間(120カ月)納めると、将来の受取額が年間で2万4000円(納付月数×200円)増え、将来2年以上年金を受給すれば付加保険料の納付額を上回ります。

●任意加入や付加保険料の納付は、申し込んだ月からになります。加入や納付には条件があります。詳しくは下表の問い合わせ先へ。

●ねんきんネットで未来設計

「ねんきんネット」に登録すると、パソコンやスマートフォンで、いつでも最新の年金記録を確認できます。また、将来の年金見込み額の試算も可能です。詳細は、ホームページ(「ねんきんネット」で検索)を確認を。

子宮頸がんワクチンの接種について

平成18年度、19年度生まれの女子へ

国が子宮頸がんワクチンの積極的な勧奨を差し控えたことで、接種機会を逃した平成9年

4月2日～18年4月1日生まれの女子が、公平に接種できるように、市は、令和7年3月31日まで接種の機会(キャッチアップ接種)を提供しています。

平成18年4月2日～20年4月1日生まれの女子も、順次キャッチアップ接種の対象となり、令和7年3月31日まで、無料で接種できます。

子宮頸がんワクチンは3回の接種が必要です。完了までに6カ月ほどを要するため、希望する人は早めの接種を。記事に関する問い合わせは保

●保険料は所得税の控除対象

納付した国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象になります。確定申告や年末調整で控除を受ける場合は、10月下旬に日本年金機構から送付された控除証明書を添付してください。控除証明書に関する問い合わせは、ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004)へ。050から始まる電話の場合 ☎03-6630-2525へ。

【問い合わせ先】年金事務所

年金事務所(所轄区)	電話	ファクス
東福岡(東)	651-7967	641-4049
博多(博多)	474-0012	474-7249
中福岡(中央)	751-1232	715-2449
南福岡(南)	552-6112	541-7649
西福岡(城南・早良・西)	883-9962	884-0149

【問い合わせ先】各区健康課

区	電話	ファクス
東	645-1078	651-3844
博多	419-1091	441-0057
中央	761-7340	734-1690
南	559-5116	541-9914
城南	831-4261	822-5844
早良	851-6012	822-5733
西	895-7073	891-9894

健予防課(☎711-4270) ☎733-5535へ。

福岡国際マラソン 12/4日開催

「福岡国際マラソン2022」が、12月4日(日)に開催されます。平和台陸上競技場(中央区内)を午後0時10分にスタートし、市西南部を周回して東区香椎で折り返し、競技場に戻る、昨年までと同じコースを走ります。

福岡国際マラソンは、昨年実施された第75回大会でいったん終了となりました。そして今年、これまでの歴史と伝統を受け継いだ新たな大会として生まれ変わりました。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で、海外招待選手の出場はありませんでしたが、今回は国内のトップランナーに加え、海外選手の招へいも行われます。

●交通規制

大会当日は、JR博多駅前など市中心部のコース周辺で通行止め等の交通規制が行われます。また、平和台陸上競技場や沿道で応援する場合は、マスクを着用し大声での応援を控えるなど、感染防止にご協力をお願いします。 ※感染拡大等により入場制限の可能性あり。

交通規制や応援に関する情報は大会ホームページ(「福岡国際マラソン」で検索)でご確認ください。

■問い合わせ先/福岡国際マラソン実行委員会事務局
☎733-8911 ㊟733-8911

マイナンバーカード普及キャンペーン

就職や引っ越しなど、行政手続きを行う機会が増える19～22歳の人を対象にキャンペーンを実施しています。マイナンバーカードを使ってオンラインで応募をした人に最大2万円分の電子商品券を抽選で700人にプレゼントします。これから同カードを取得する人も対象です。申請はお早めに。

㊟平成12年4月2日～16年4月1日生まれで、福岡市に住民登録をしている人 ㊟市ホームページ(「福岡市普及キャンペーン」で検索)の応募フォームから、来年3月19日(日)までにマイナンバーカードを使って申し込みを。

■問い合わせ先/データ活用推進課
☎707-3674 ㊟733-5594



マイナちゃん

フリースペースてい〜んず

「フリースペースてい〜んず」は、誰でも自由に、無料で利用できる若者のための居場所です。毎週日曜日の午後1時～6時は、学び舎しおらば、第2・第4水曜日の午後5時～8時は玉川公民館(いずれも南区向野一丁目)で活動しています。

一人でのんびりしたり、ゲームやおしゃべり・卓球を楽しんだり、自習や読書をしたり、好きなことをして過ごせます。活動状況や会場が変更になる場合等はツイッター(@free space_teens)でお知らせします。問い合わせは子どもNPOセンター福岡(☎050-1743-5971 ㊟info@npoccf.jp)へ。



ボードゲームをする参加者

●気軽に過ごせる「居場所」
▽落ち着いて過ごせる場所がほしい▽誰かとおしゃべりをしたい▽学校以外の友達がほしい
―そんなときに若者が自由に過ごせるよう、NPOや地域のボランティア団体等が、市の施設

や公民館等に「居場所」となるスペースを開設しています。活動内容や開設日時等は会場によって異なります。詳しくは市ホームページ「ふくいく若者」で(検索)をご覧ください。スマートフォンは こちらから

●居場所づくりをサポート
若者のための居場所を開設している、もしくは開設予定で、若者の非行防止・健全育成に寄与する団体などを対象に、補助金の交付を行っています。

交付には要件があります。詳しくは市ホームページ「若者のふらっと」ホームページ「若者のふらっとホームページ」で(検索)をご覧ください。

11月は「福岡市子ども若者育成支援強調月間」です。市は、全ての子どもや若者たちが健やかに成長し、自立・活躍できる社会を目指して、社会全体で支え、見守る仕組みづくりを推進しています。その取り組みの一つとして、中高生などの

若者が気軽に立ち寄ることができ、居場所を提供するとともに、地域での居場所づくりを行う団体等を支援する「若者のふらっと」ホームページ「若者のふらっと」を実施しています。

自分らしく過ごせる「居場所」 若者のふらっとホームページサポート事業



馬頭琴

モンゴル国立馬頭琴交響楽団 博多座公演「モンゴルの風」

モンゴル国立馬頭琴交響楽団が、モンゴル・日本外交関係樹立50周年と楽団設立30周年を記念して、福岡で15年ぶりに演奏会を開催します。

この演奏会では、舞台上に再現された伝統的な移動式住居「ゲル」と映像を使用した演出で、モンゴルの世界を表現します。また、「馬頭琴」による伝統音楽芸術やユニークな歌唱法「ホーミー」、古典歌唱法「モンゴル長唄」の三つのユネスコ無形文化遺産も堪能できます。この機会に、知られざるモンゴルの魅力に触れてみてください。

チケットは、博多座電話予約センター(☎263・5555)、博多座オンラインチケット、博多座チケット売場、チケットぴあ、ローソンチケットで販売しています。

●交響楽団の道のり

社会主義時代に抑圧されていた伝統音楽は、モンゴルが民主化した2年後の1992年に復活し、音楽専門学生たちを中心に「モンゴル国立馬頭琴交響楽団」が結成されました。広く伝統民族音楽を伝えようと、国連で演奏するなど精力的に活動を続け、今年で創立30周年を迎えました。

現在の不安定な世界情勢の中で、自由への道を歩むモンゴルの人々の勇姿をお楽しみください。

公演の詳細は、博多座(☎263・5858 ㊟263・3630)へ問い合わせるか、ホームページ「博多座」で検索)ご確認ください。



同公演のポスター

12月13日(火)午後5時 博多座(博多区下川端町) ㊟A席6000円、B席4500円、C席3000円 ※未就学児入場不可